

Machi Com 通信

<http://www.city.suita.osaka.jp/kakuka/toshiseibisitsu/kikakku/Senriyama/index.html>

吹田市交通政策課からのお知らせ

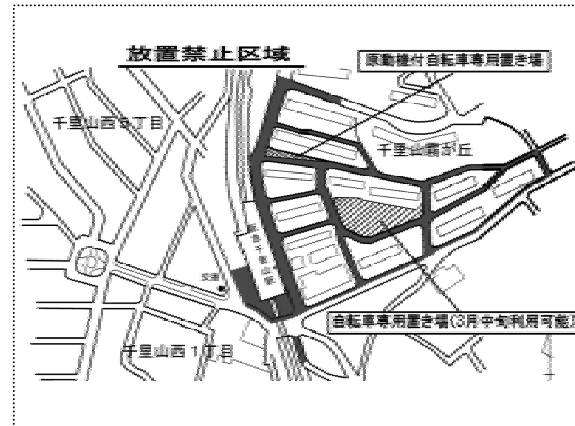
4月1日 阪急千里山駅周辺を自転車等放置禁止区域に指定します

放置自転車等をなくすため、阪急千里山駅周辺に無料自転車等置き場を整備し、4月1日より自転車等放置禁止区域に指定します。

放置された自転車やミニバイクは即時、吹田保管所(6384-7224)へ撤去移送します。

無料置き場の収容台数には限りがあります！
近距離の利用を自粛し、健康のためにも1km15分は歩くことを心がけましょう。

皆様の御理解と御協力をよろしくお願いします。



※お知らせ

まちづくり懇談会の予定

【第7回】
日時：平成18年2月28日(火)午後7時から
場所：メイシアター集会室

【第8回】
日時：平成18年3月31日(金)午後7時から
場所：メイシアター集会室

まち懇情報提供場所

まち懇の資料は、千里山佐井寺(ちさと)図書館2階の郷土行政資料コーナーでご覧になれます。また、吹田市ホームページでもご覧になれます。

このニュースは、世話人有志の協力により編集しました

※募集しています

まち懇からの情報発信のお手伝いをしてくれる人を募集しています。一緒にまちづくりをしませんか。

- ・ポスター掲示場所の提供
- ・ニュースの設置・配布
- ・ニュースにイラストを描いてくれる人
- ・ニュース編集委員
- ・空き部屋などまち懇の情報スペースの提供

ご興味のある方は、市役所都市整備室まで

※ご意見はこちらまで

このニュース、まち懇へのご意見は世話人会まで

【あて先】
〒564-8550(住所不要)

吹田市役所都市整備室
(千里山駅周辺まちづくり懇談会事務局)

まちづくりの計画について 5月 市長に提案します！

まちづくり懇談会はどなたでも参加できます

千里山駅周辺は、踏切付近の交通混雑や放置自転車など、様々なまちの課題を抱えています。こうした課題の解決や、千里山団地の建て替え計画に合わせた新しいまちづくりの計画などについて、市民、事業者、行政などがともに考える場として、昨年7月に「千里山駅周辺まちづくり懇談会」(まち懇)ができました。

今年5月に市長にまちづくりの計画を提案する予定です。

まち懇では、現在、道路計画を中心に検討しています。

2月28日(火)に開かれる第7回の全体会では、2案に絞られた道路計画について、さらに詳しく議論します。

どうぞご参加ください。



活発な議論が行われています

※事業の予定

事業年度	平成17年度(2005年度)	平成18年度(2006年度)	平成19年度(2007年度)	平成20~24年度(2008~2012年度)
千里山駅周辺整備事業	都市計画の決定(変更)	まちづくり懇談会 → 提案 5月 整備計画案 大阪府決定 吹田市決定 (用途地域) (千里山佐井寺線) (駅前広場) (自転車駐車場) (地区計画)	3月 都市計画決定 事業承認	
		申請	3月 国庫補助・大臣承認 実施設計	用地買収・工事

まち懇では、道路計画のほか、駅前広場・駐輪場、景観・街並みについてなど、その他の課題についても話し合います。

まち懇は18年5月の提案後も引き続き行っていきます。

市では、まち懇からの提案を基本に、専門的な観点からの検討、関係機関との協議を行い、市議会や都市計画審議会への提案など、必要な一連の行政の手続きを行い、事業を進めていきます。

まち懇は 昨年7月にスタート まちづくり計画について議論をつづけています

2月28日(火) 第7回全体会では 道路計画2案についてさらに考えます

第1回(平成17年7月28日)

千里山駅周辺の新しいまちづくりについて話し合うため、「千里山駅周辺まちづくり懇談会」を設置。懇談会に対し、専門の見地からアドバイザーを紹介。(右写真:左から、福山大学教授瀧光夫さん、京都市立芸術大学助教授藤本英子さん、(社)システム科学研究所顧問轟明眞一郎さん)



3人のアドバイザー

第2回(平成17年8月30日)

懇談会の運営・進行、まちづくり計画案の作成などを市民主体で行うため、懇談会参加者から「世話人」を募り、「世話人会」を設置。27名の立候補があった。(世話人は現在29名)



ワークショップで意見交換

第3回(平成17年10月3日)

世話人会で検討した今後の懇談会の進め方について提案。行政のスケジュールも考慮し、まちづくり計画の基礎になる都市基盤施設・道路計画を先行して議論することになった。この他、まちの将来像・ビジョンについてワークショップも行った。また、懇談会の座長として、千里山西の猪川道生さんが選ばれた。

まち懇は「世話人会」が 企画・運営しています

まち懇の運営・進行や、計画案の作成を市民主体で行うため、世話人会ができました。

全体会は参加人数も多く、開催回数も限られるので、議論をスムーズにするため、市民による世話人、アドバイザー、市、コンサルタントが、世話人会で詳細な議論・検討を行っています。

現在29名の市民が世話人になっており、これまでに9回の世話人会が行われています。

第4回(平成17年11月7日)

世話人会で行われた道路計画の検討結果について報告。検討された5案のうち2案に絞ったことを説明。

第5回(平成17年12月1日)

世話人会で行われた駅前広場計画の検討結果について報告。人の広場、交通機能などについて検討した3案について説明。

第6回(平成18年1月21日)

平日参加できない人が多いため、土曜日に開催。これまでの経緯や、2案に絞られた道路計画について説明。

まち懇では第4回全体会以降、世話人会を中心に道路計画について検討してきました。道路計画はA案からE案の5案について検討され、現在は2案に絞られています。次回(第7回)全体会では、この2案についてさらに考えます。

今後、市では、この2案について、専門的な観点からの検討、関係機関との協議を行い、行政の案を作成します。

※現在検討されている2案

<p>A案</p>	<p>E案</p>
<p>踏切周辺の道路拡幅 踏切を拡幅し歩行者と車を分離。歩行者の安全確保と渋滞緩和のため、踏切西の交差点を拡幅し、南側からは右折禁止とすることなどが必要。</p>	<p>自動車の通行路の付け替え 踏切を歩行者専用とし、車はバイパスへ振替え。景観上の配慮や、バイパス西詰め交差点整備などが課題。</p>

※当初検討されていた残りの3案

<p>B案</p>	<p>C案</p>	<p>D案</p>
<p>千里山佐井寺線を高架化案 駅周辺の商店街や街並みを大きく壊すため、検討対象から外した。</p>	<p>阪急千里線を高架化・地下化案 事業規模的に実現不可能と考えられるため、検討対象から外した。</p>	<p>踏切の都市計画道路バイパス化案 駅西の商店街や街並みを大きく壊すため、検討対象から外した。</p>